

中山地区新任職員紹介



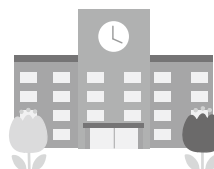
5月1日現在の中山
世帯数 1,382
人口 3,107

【問い合わせ】
中山公民館報編集委員会
58-5822



中山小学校

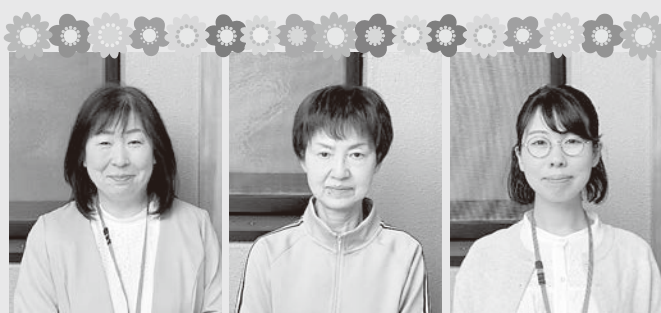
後列 丸山 秀亮先生 飯尾 貴之先生
前列 宮澤 誠得先生 和田 圭菜先生 小野 美優先生



中山保育園

輪湖 美佳先生 安江 陽子先生 大橋 淑子先生

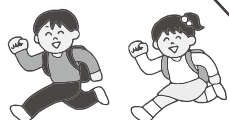
中山地区地域づくりセンター



中田 さおり (出張所職員)
北條 富士子 (福祉ひろば職員)
竹内 安奈 (保健師)

中山児童センター





地域資源を活かした体験的な学び

【やってみたいをカタチにする】



令和6年4月から中山小学校に地区外からも通学できる「小規模特認校」制度が導入されました。恵まれた自然環境と豊かな歴史の中、少人数学級の良さを活かした体験的な学びを展開しています。

学校教育目標

- ・郷土・中山に愛着をもつ子ども
- ・やさしい子ども
- ・自ら考え表現する子ども

学校教育目標合い言葉

「**な**かよく **や**さしく
じぶんから **ま**なぶ」
として地域の皆さんにご支援
いただきながら学びが行われ
ています。

令和5年度は、

一年生 「学校探検をしよう」

二年生 「一人一なえ自分で決めて自分で育てよう」

三年生 「水田ピオトープを作ろう」

四年生 「泉小太郎の劇を発表しよう」

五年生 「おいしいお米をたくさんつくろう」

六年生 「ミュージックビデオを作ろう」

などに取組み、地域の皆様から教えていただいたり、アドバイスをいただいたりして試行錯誤しやりとげる経験ができています。

中山小学校宮田恭子校長先生は「子どもたちは、生き方を学んでいるのだ」とお話をしていました。見まもり隊は、子どもたちの登下校時に通学路や交差点などで挨拶や声かけをしながら見守り活動を行なっています。これからも未来を担う子どもたちを地域全体で支援していきましょう。



元気に通学する姿を見守る
見まもり隊の活動



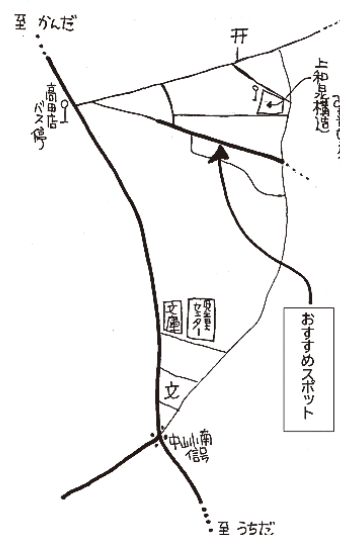
中山小学校の東の道路を北に約1キロぐらい進んで、高田店前バス停に向かって、田んぼの真ん中を下っていく道があります。

真下に松本市街地、遠くには

常念岳、槍ヶ岳が聳える北アルプス。

朝の通勤時に運転していると、ちょうど目の前にこの景色が目に入ってきます。この景色を見ながら「今日も頑張ろう」という気持ちで会社に向かっています。

特に冬の晴れた朝、雪化粧した北アルプスに、眼下に雲海が広がってる景色は私のおすすめスポットです。（K・F）



近所にヤギを飼っているお宅がある。のんびりと草を食む姿は可愛くて見かける度に癒されている。

最近隣接する畑で作業していたところ、何やら視線を感じ、顔を上げたら、当のヤギがこちらを見ていた。

しばらく互いにじっと見つめ合ってしまった。

小さな頃、祖父母の家でもヤギを飼っていて、遊びに行くとヤギのミルクを飲ませてくれた。

どんな味だったのかは、まったく覚えていない。残念。

（N・Y）

